

## KADOKAWA、LINE Digital Frontier、REDICEと共同で

### webtoonスタジオ「STUDIO WHITE」を設立。

### 第1弾作品は『ロードス島戦記』のスピンオフ作品！

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下 KADOKAWA）は、LINE Digital Frontier株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋将峰）、並びにREDICE STUDIO inc.（本社：韓国、代表取締役社長：張貞淑）との3社共同で、webtoon制作スタジオ「STUDIO WHITE（スタジオホワイト）」を設立したことをお知らせします。

**LINE**  
**Digital**  
**Frontier**

**REDICE**  
**STUDIO**



日本のwebtoon市場は、2022年で電子コミック市場の約10%、およそ500億円と推定されています。（※1）また、近年は国産webtoon作品の作品数も増加しており、その中にはアニメ化、映画化が決定した作品や月間販売金額が1億円を突破する作品、グローバルでランキング上位に入る作品も生まれるなど、注目を集めています。

「STUDIO WHITE」を設立することで、世界中から才能を発掘し、多彩なIPを創出している「KADOKAWA」の原作をもとに、アニメ化が話題を呼んでいるwebtoon作品『全知的な読者の視点から』『俺だけレベルアップな件』などを手掛けるREDICE STUDIOの高いクリエイティブ力とwebtoon制作における深い知見を結集してwebtoonを制作。日本国内マンガアプリダウンロード数1位（※2）の電子コミックサービス「LINEマンガ」においてはもちろん、LINE Digital Frontier株式会社の親会社であるWEBTOON Entertainment inc.がグローバルに展開するWEBTOONプラットフォームにて世界150か国以上のユーザーに届けてまいります。

世界中にファンを持つ「KADOKAWA」の原作イメージを最大限に尊重し、数年に渡って原作者をはじめとした各社で協議を重ねながら企画・制作を進めてまいりました。「STUDIO WHITE」で制作するwebtoon作品第1弾は、作家・水野良氏が小説として誕生させ、エルフ、冒険、魔法といった世界観を根付かせた、日本ファンタジーの始祖にしてライトノベル黎明期のヒット作『ロードス島戦記』（著者：水野良）のスピンオフ作品です。2026年5月9日（土）より韓国語

版をNAVER WEBTOONにて配信開始することが決定しました。また、2026年下半年に日本語版をLINEマンガとebookjapanにて配信予定で、英語、フランス語、中国語（繁体字）、タイ語、インドネシア語での配信も決定しています。

更に、今なお世界で愛される大ヒットライトノベルシリーズ『ソードアート・オンライン』（著者：川原 礫、イラスト：abec）、『スレイヤーズ』（著：神坂一、イラスト：あらいずみるい）の-spin オフwebtoonや『ゼロの使い魔』（著者：ヤマグチノボル、イラスト：兎塚エイジ）の原作をベースにしたwebtoon化を予定しており、順次リリース予定です。



#### 『ロードス島戦記』 著者・水野良氏コメント

「『ロードス島戦記』が誕生して30余年。本作が「webtoon」という新たな展開を迎えることに、深い感慨を覚えています。

本作は、これまで小説では語られることのなかった「知られざる戦争」を舞台にしています。私は原案を提供し、キャラクターやストーリーの構築は信頼する制作チームに託しました。縦スクロールならではのダイナミックな演出によって、どのような戦闘が描き出されるのか、私自身も一読者として完成を心待ちにしております。

古くからのファンには空白の歴史を埋める新章として、初めての方にはファンタジー戦記の入門として、本作が広く届くことを願っております。」

#### LINE Digital Frontier株式会社 代表取締役CBO・金信培コメント

「業界トップランナーであるKADOKAWA様、REDICE STUDIO様と提携できることを嬉しく思います。KADOKAWA様の完全監修によるストーリー、REDICE STUDIO様の圧倒的制作クオリティを集結させ、レジェンド作品のイメージを最大限に尊重しつつ「美しいカラー描写」「大迫力のアクション」といった表現を用いてwebtoonに最適化しました。これらの作品をNo.1グローバルプラットフォームとして、日本のファンはもちろん世界中にも届けてまいります。」

#### REDICE STUDIO 代表取締役・張貞淑コメント

「世界的な影響力を持つLDF様、KADOKAWA様とともに、STUDIO WHITEを通じて本作を初めてお披露目できることを大変嬉しく思います。KADOKAWA様が提供して下さった素晴らしい原作は、私たちに尽きることのないインスピレーションを与えてくれました。そして、その原作の物語に、私たちREDICE STUDIOは新たな息吹を吹き込み、もう一つの独創的な作品として生み出すため、制作陣一同が心血を注いでまいりました。REDICE STUDIOの情熱と制作ノウハウが結集した本作は、LDF様を通して2026年の韓国でのローンチを皮切りに、グローバル市場での展開に向けた準備を万全に整えております。長い時間をかけて丁寧に作り上げた作品であるだけに、多くの読者の皆様に、私たちの想いと作品の魅力をご存分に楽しんでいただければ幸いです。」

株式会社KADOKAWA 取締役執行役員CO・山下直久コメント

「この度、KADOKAWAにとっても、そしてライトノベルの歴史においても極めて重要な作品である『ロードス島戦記』をwebtoon化する運びとなりました。

本プロジェクトにあたっては、原作者・水野良先生による新たなアイデアを、REDICE STUDIO様が独自の解釈と圧倒的なカラー描写で表現してくださいました。そして、この世界に誇るべき一作を、LDF様が世界中のファンの皆様へとお届けいたします。この後も、弊社が誇る素晴らしい作品を、LDF様、REDICE STUDIO様と共に世に送り出せることを、心より嬉しく存じます。」

「LINEマンガ」は、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指し、引き続き様々な取り組みを強化していきます。

※1 電子書籍ビジネス調査報告書2023（インプレス総合研究所）より

※2 国内マンガアプリ（App IQ：Books & Comics）累計ダウンロード数（2014年1月～2025年8月）/ iOS & Google Play合計 / 出典：Sensor Tower

■STUDIO WHITE概要  
『全話無料キャンペーン概要

# STUDIO WHITE

名称：STUDIO WHITE 有限責任事業組合

組合員：LINE Digital Frontier株式会社、RED ICE inc.、株式会社KADOKAWA

所在地：日本・東京

設立日：2024年1月17日

■REDICE STUDIO inc.について

  
REDICE STUDIO

REDICE STUDIO inc.は韓国に拠点を置く、縦スクロール型のデジタルコミックであるウェブトゥーンの企画・制作を主軸とする制作スタジオです。多様なジャンルにおいて数多くのオリジナル作品を生み出しており、制作したIPは国内外のプラットフォームで展開されています。代表的な作品には『俺だけレベルアップな件』『盗掘王』『全知的な読者の時点から』などがあり、良質なウェブトゥーンコンテンツの制作を通じて、IPの価値向上とメディアミックス展開を推進しています。

<http://www.red-ice.me/>

#### ■株式会社KADOKAWAについて



株式会社KADOKAWAは、出版、アニメ・実写映像、ゲーム、Webサービス、教育・EdTechなどの事業を展開する総合エンターテインメント企業です。世界中から才能を発掘して多彩なIP（Intellectual Property）を創出し、さまざまなメディアで展開。創出したIPをテクノロジーの活用により世界に届ける「グローバル・メディアミックス with Technology」戦略を掲げ、IP価値の最大化を推進しています。

<https://group.kadokawa.co.jp/>

#### ■LINE Digital Frontierについて

## LINE Digital Frontier

LINE Digital Frontier株式会社は、スマートフォンやタブレットで気軽にマンガ作品が楽しめる電子コミックサービス「LINEマンガ」、国内最大級の電子書籍販売サービス「ebookjapan」と、紙書籍オンライン販売サービス「bookfan」を運営しています。「マンガの未来を創る」べく、ユーザー、クリエイター、そしてパートナー企業に対して最高の価値を提供し続けてまいります。

<https://ldfcorp.com/ja>

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ先》

株式会社KADOKAWA 広報部

E-mail : [pr-dept@kadokawa.jp](mailto:pr-dept@kadokawa.jp)